

●今夏の節電の取り組み状況について

札幌市では、政府と北海道電力株式会社からの電力需給状況のひっ迫に伴う節電要請に対応するため、市有施設の節電に取り組むとともに、「さっぽろの未来を“明るく”するためにプロジェクト 2012」を展開し、節電に関する各種の事業を進めてきました。

本日、節電要請期間の最終日を迎えるに当たり、取り組みの実施状況等をお知らせします。

なお、今後は、この夏の取り組みの結果を踏まえ、冬の節電に向けた対策の検討を進めていきます。

1 市有施設の節電の取り組み状況

(1) 最大需要電力

	① 2010 年 最大需要電力	② 削減効果	削減率 (②/①)
7 月	112,490kW	15,735kW	14.0%
8 月		16,275kW	14.5%

※ 当初の目標値：削減量 11,503kW、削減率 10.2%

(2) 消費電力量

	① 2010 年	② 2012 年	③ 削減量 (①－②)	削減率 (③/①)
7 月	4,520 万 kWh	4,032 万 kWh	488 万 kWh	10.8%
8 月	4,584 万 kWh	4,028 万 kWh	556 万 kWh	12.1%

※ 詳細は、別紙 1-1「札幌市市有施設節電取組結果（8 月実績）」および
別紙 1-2「札幌市市有施設節電取組結果（7 月実績）」（8 月 28 日公表済み資料）参照

2 「さっぽろの未来を“明るく”するためにプロジェクト 2012」の主な事業の状況

主な事業	申し込み状況など（9 月 13 日現在）
さっぽろ節電大キャンペーン	節電宣言登録数 28,309 人（目標 1 万人以上） ※ 7 月 27 日で 1 万人に到達
LED 推進キャンペーン	申込受付額 約 3,933 万円（10,610 世帯） （予算額 4 千万円、執行率 98.3%）
家庭の省エネ診断	応募世帯数 101 世帯 診断終了世帯数 70 世帯 （当初、募集は 100 世帯としていたが、好評につき 現在、追加募集中。）

※ 詳細は、別紙 2「『さっぽろの未来を“明るく”するためにプロジェクト 2012』の関連事業の取り組み状況について」参照

3 節電要請期間以降の取り組みについて

主な市有施設の節電継続項目

施設名	節電継続項目
本庁舎・区役所など	<ul style="list-style-type: none">・照明の間引き（日照時間短縮により照度を確保できない一部エリア・時間帯を除く）・空調温度管理等・一部エレベーターの停止（本庁舎など）
市民利用施設	<ul style="list-style-type: none">・照明の間引き（日照時間短縮により利用に支障が生じる一部エリア・時間帯を除く）・空調温度管理等
交通インフラ	<ul style="list-style-type: none">・各駅の照明間引き・各駅の換気運転制御・路面電車車内灯の消灯 など
他のインフラ施設	(清掃インフラ) 施設の照明点灯時間短縮 など (水道インフラ) ポンプ運転台数の見直し など (下水道インフラ) 換気装置の運転時間制限 など

問い合わせ先

環境局環境都市推進部環境計画課 大平・高田・田縁（たべり）

電話：211-2877

札幌市市有施設節電取組結果(8月実績)

項目		削減効果(kW)	需要電力当初目標値			需要電力実績値(8月)		消費電力量(8月)		
			2010年最大需要電力(kW)	削減効果(kW)	削減率(%)	2012年8月削減効果実績(kW)	削減率(%)	2010年8月実績値(kWh)	2012年8月実績値(Kwh)	削減率(%)
清掃 インフラ	白石清掃工場の灰溶融運転停止による売電	1,800	5,141	3,206	62.4	4,244	82.6	1,418,457	-385,647	127.2
	工場内等の照明点灯時間短縮等	106								
	ごみ資源化工場操業調整	1,300								
下水道 インフラ	水再生プラザの散気装置・ブロワの省エネ化	550	18,769	1,384	7.4	1,435	7.6	12,525,364	12,172,705	2.8
	汚泥脱水機運転時間の夜間シフト等	380								
	ブロワ運転時間の調整	454								
水道 インフラ	ポンプ運転時間の夜間シフト等	687	5,338	687	12.9	971	18.2	2,087,566	1,947,097	6.7
交通 インフラ	駅舎の照明間引、換気風量抑制等	2,134	24,070	2,239	9.3	2,870	11.9	13,368,187	11,893,958	11.0
	地下鉄車両室内灯の間引	105								
庁舎 (本庁舎、区役所、 消防局、下水道庁舎、 水道局、交通局、 菊水分庁舎)	本庁舎の照明間引、エレベータ使用制限、LED照明交換等	943	8,595	943	11.0	1,102	12.8	2,636,313	2,078,320	21.2
	区役所の照明間引、空調温度管理等									
	消防局等の照明間引、空調温度管理等									
市民利用施設 (円山動物園、コンベン ションセンター、キタラ等)	照明間引、空調温度管理、 発電機の運転(札幌ドーム)等	2,554	27,144	2,554	9.4	3,687	13.6	8,570,090	7,572,811	11.6
病院	廊下照明間引、空調温度管理	—	2,622	—	—	-312	-11.9	1,175,820	1,228,740	-4.5
学校	廊下などの照明の間引	490	20,811	490	2.4	2,278	10.9	4,057,396	3,774,029	7.0
合計			112,490	11,503	10.2	16,275	14.5	45,839,193	40,282,013	12.1

※最大需要電力を把握できる高圧受電施設を対象としている。

※清掃インフラの消費電力量については、売電量を含めた数値となっている。

※病院については、H24.4に精神医療センターが増築(3,020㎡)されているため、最大需要電力が増加している。

札幌市市有施設節電取組結果(7月実績)

項目	削減効果(kW)	需要電力当初目標値			需要電力実績値(7月)		
		2010年最大需要電力(kW)	削減効果(kW)	削減率(%)	2012年7月削減効果実績(kW)	削減率(%)	
清掃 インフラ	白石清掃工場の灰溶融運転停止による売電	1,800	5,141	3,206	62.4	4,025	78.3
	工場内等の照明点灯時間短縮等	106					
	ごみ資源化工場操業調整	1,300					
下水道 インフラ	水再生プラザの散気装置・ブロワの省エネ化	550	18,769	1,384	7.4	1,426	7.6
	汚泥脱水機運転時間の夜間シフト等	380					
	ブロワ運転時間の調整	454					
水道 インフラ	ポンプ運転時間の夜間シフト等	687	5,338	687	12.9	977	18.3
交通 インフラ	駅舎の照明間引、換気風量抑制等	2,134	24,070	2,239	9.3	3,630	15.1
	地下鉄車両室内灯の間引	105					
庁舎 (本庁舎、区役所、 消防局、下水道庁舎、 水道局、交通局、 菊水分庁舎)	本庁舎の照明間引、エレベータ使用制限、LED照明交換等	943	8,595	943	11.0	1,156	13.4
	区役所の照明間引、空調温度管理等						
	消防局等の照明間引、空調温度管理等						
市民利用施設 (円山動物園、コンベン ションセンター、キタラ等)	照明間引、空調温度管理、 発電機の運転(札幌ドーム)等	2,554	27,144	2,554	9.4	3,554	13.1
病院	廊下照明間引、空調温度管理	—	2,622	—	—	-180	-6.9
学校	廊下などの照明の間引	490	20,811	490	2.4	1,147	5.5
合計			112,490	11,503	10.2	15,735	14.0

消費電力量(7月)		
2010年7月 実績値 (kWh)	2012年7月 実績値 (Kwh)	削減率 (%)
1,426,841	-290,372	120.4
12,619,480	12,143,599	3.8
2,052,377	1,948,557	5.1
12,953,776	11,686,059	9.8
2,303,193	1,940,893	15.7
7,850,760	7,150,386	8.9
1,101,300	1,146,240	-4.1
4,891,390	4,594,928	6.1
45,199,117	40,320,290	10.8

※最大需要電力を把握できる高圧受電施設を対象としている。

※清掃インフラの消費電力量については、売電量を含めた数値となっている。

※病院については、H24.4に精神医療センターが増築(3,020㎡)されているため、最大需要電力が増加している。

「さっぽろの未来を“明るく”するためにプロジェクト2012」の関連事業の取り組み状況について

主な事業	内容	募集期間	申し込み状況等 (9月13日現在)	備考															
さっぽろ 節電大キャン ペーン	家庭内での節電の取り組みをより一層推進するために、1万人以上を目標に市民に節電宣言してもらおう。昨年比で節電を達成した市民に抽選で記念品を贈呈。	7月1日 ～9月30日	節電宣言登録数 28,309人 (目標1万人以上) 7月27日で1万人に到達	<ul style="list-style-type: none"> ・10月から、市民に節電の取り組み結果を報告してもらい、抽選を実施。 ・取り組み結果として消費電力量の平均削減効果やアンケート調査の結果などを分析した上で、今後の節電の推進に生かしていく。 															
LED推進 キャンペーン	札幌市内の店舗で対象となるLED電球等を購入し、自ら居住する札幌市内の住宅に設置する市民に対して、購入費用に応じて最大4,000円分のICカードSAPICAを交付するもの。	6月1日 ～11月30日	申込受付額 約3,933万円 (10,610世帯) (予算額4千万円、 執行率98.3%)	購入商品の内訳 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>タイプ</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>LED電球</td> <td>約60%</td> </tr> <tr> <td>LEDシーリングライト</td> <td>約40%</td> </tr> </tbody> </table> 購入金額の内訳 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>購入金額</th> <th>SAPICA</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8,000円以上</td> <td>4,000円分</td> <td>85.3%</td> </tr> <tr> <td>4,000円～8,000円</td> <td>2,000円分</td> <td>14.7%</td> </tr> </tbody> </table>	タイプ	割合	LED電球	約60%	LEDシーリングライト	約40%	購入金額	SAPICA	割合	8,000円以上	4,000円分	85.3%	4,000円～8,000円	2,000円分	14.7%
タイプ	割合																		
LED電球	約60%																		
LEDシーリングライト	約40%																		
購入金額	SAPICA	割合																	
8,000円以上	4,000円分	85.3%																	
4,000円～8,000円	2,000円分	14.7%																	
家庭の 省エネ診断	省エネなどの知識を持った省エネ診断員が、家庭ごとのCO ₂ を「見える化」しながら省エネ診断を行い、各家庭のライフスタイルや機器・設備に合わせて、省エネに関するアドバイスや提案をしていくもの。	6月11日 ～11月9日	応募世帯数 101世帯 診断終了世帯数 70世帯 (当初、募集は100世帯としていたが、好評につき、現在、追加募集中。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルの改善などのソフト面から、高効率省エネ機器への買い替え等のハード面まで、短・中期的な視点から各家庭の実情に合わせた対策を提案。 ・診断直後の調査では、節電に加え、節水やエコドライブ、暖房機器の控え目な使用など、省エネ全般にわたる対策を実施することとしたモニターが多かった。 ・その他、太陽光発電の費用と効果(シミュレーション診断)についての関心も高かった。 															